

# 東日本大震災による北茨城市内被害状況

- 被害の状況(平成24年2月1日現在)
  - 人的被害 死者5名、行方不明者1名、間接死4名
  - 家屋被害 全壊400戸 大規模半壊395戸 半壊(床上浸水合)1,524戸 一部損壊6,297戸 床下浸水142戸
  - 公共施設 文教施設23ヶ所 病院1ヶ所 道路416ヶ所 橋梁5ヶ所 河川18ヶ所 港湾2ヶ所 消掃施設2ヶ所
- 住民避難
  - 避難所 5月11日 閉鎖
  - ピーク時 20ヶ所 5,000人超(福島県からの避難者277名)
- 復旧状況
  - 電気3月15日、水道4月2日、JR4月11日、高速道路3月21日
- 主な市の対応
  - 総合相談窓口の設置(3月22日～) 8,000件超
  - 減免総合窓口の設置(5月12日～) 1,699件
  - 救援救護 救護所設置(24時間休制) 避難所・津波被害地区への医師・保健師の巡回診療 支援物資市内巡回配布
  - 給水活動
  - 災害ゴミの収集、し尿・浄化槽の無料汲み取り
  - がれき撤去(3月12日～)、倒壊家屋取壊し(5月10日～ 希望935件超、880件免注済)
  - 住宅斡旋入居(305戸) 公営住宅 雇用促進住宅 民間アパート借り上げ 仮設住宅(10戸) 企業社宅
  - 被災住宅の移構費助成(6月1日～) 被災住宅移構費の10%(最大10万円)を助成(申請件数881件、760件助成済)
  - 緊急貸付制度(筑波銀行)3月22日から実施 5万円(市が債務保証)218件(239件申請)
  - 弔慰金・見舞金・義援金配布 4月27日から実施
  - 被災者雇用 市復興事業推進員 38名雇用 大津漁協、大津加工組合委託(重点雇用) 28名雇用
  - ボランティア 登録者数 840名 救援物資の仕分け 被災家屋片づけ 健康相談
- 災害対策本部から震災復興推進本部へ移行(6月21日)
- 災害予算
  - 補正予算(4月～12月) 一般会計・特別会計 5,221百万円 病院会計 237百万円 合計 5,458百万円



■平潟町被害状況

人的被害：死者2名  
家屋被害：全壊78戸、半壊200戸、一部損壊354戸  
床上浸水2戸

■大津町被害状況

人的被害：死者2名、行方不明者1名  
家屋被害：全壊122戸、半壊404戸、一部損壊805戸  
床上浸水178戸、床下浸水29戸

■磯原町被害状況

人的被害：死者1名  
家屋等の被害：全壊120戸、半壊492戸、一部損壊1552戸  
床上浸水155戸、床下浸水47戸

